

わたし達が担当します!

# 誕生! まちづくり 推進課

今回の行政組織機構の一部再編により、「まちづくり推進課」が誕生しました。さまざまな地域課題を解決する事業を推進し、持続可能なまちづくりを目指します。今月号では、その核となる3つの取組みをご紹介します。



## まちづくり推進課の取組み 移住・定住

少子高齢化が進むなか、移住者の受け入れは町の持続的な成長に欠かせないものです。町では住宅購入費用や家賃の補助などによる移住定住支援の充実を図っており、移住者が町の新たな賑わいづくりに関わるケースも増えています。その流れをさらに加速させるため、2人の職員を中心に、情報発信力をさらに強化します。

移住促進業務全般を担当します!



まちづくり推進課  
地域創生グループ  
地域おこし協力隊  
後藤 恭加さん

郡山市生まれで、県外での進学・就職を経てこの4月に着任しました。親族が町内に住んでいたり、高校時代には所属していた吹奏楽部の練習で「まほら」を利用したりと、



三春は馴染みのある町です。大学で地域の工芸について学んだこともあり、地域の魅力を多くの人に届けるこの仕事でどんな経験ができるか、今からワクワクしています。ミッションは、町の移住定住関連情報を発信するウェブサイト「みはるぐらし」やSNSでの情報発信、移住相談窓口での対応、町内外でのPR活動など、移住促進業務全般です。前職でもインターネットを使った発信に携わっていたので、その経験を活かし、移住を検討される一人でも多くの方に三春町の魅力を届けたと思います。



「三春でこんなことがしたい」をサポートします!



まちづくり推進課  
地域創生グループ  
三春町地域  
プロジェクトマネージャー  
佐々木 宏樹さん

令和5年2月から3年間、地域おこし協力隊として三春町に移住する方のさまざまなサポートに関わってきましたが、今年度からは三春町地域プロジェクトマネージャーとして引き続き三春町で活動することになりました。

三春町では今後、「チャレンジできる町、三春」という新たな地域ブランドを確立し、町内外の皆さんに選ばれる町を目指していきます。地域おこし協力隊として活動した3年間で感じた三春町の魅力は、さまざまな思いやこだわりを持った魅力的な個人店が多いこと。そうしたお店がもっと増えるよう、三春町にお店を出すことに憧れやステータスを感じていただける雰囲気づくりに貢献できればと思っています。